



平成28年 8 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社東理ホールディングス
 (コード番号 5856 東証第2部)
 代表者名 代表取締役社長 福村 康廣
 問合せ先 取締役 萩原 隆一
 (TEL. 03-5524-7851)

特別損失の計上、平成29年 3 月期第 2 四半期及び通期業績予想の修正
 に関するお知らせ

当社は、平成28年 5 月 16 日付「平成28年 3 月期決算短信」及び平成28年 8 月 10 日付「営業外損益等の計上、平成29年 3 月期第 2 四半期及び通期業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」にて開示いたしました、平成29年 3 月期第 2 四半期及び通期連結業績予想並びに平成29年 3 月期第 2 四半期及び通期個別業績予想を、子会社（㈱東京理化工業所）株式売却による特別損失の計上見込等を踏まえ、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

I. 特別損失の計上見込

1. 個別業績にのみ反映されるもの
 - ・当社保有の子会社（㈱東京理化工業所）株式売却損・・・108百万円
2. 連結業績にのみ反映されるもの
 - ・当社保有の子会社（㈱東京理化工業所）株式売却損・・・350 百万円

II. 業績予想の修正について

1. 連結業績予想数値の修正（金額の単位：百万円）

(1) 平成29年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想数値の修正（平成28年 4 月 1 日～平成28年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	8,997	△71	△56	△91	△1円04銭
今回修正予想 (B)	8,997	△71	△56	△437	△5円03銭
増減額 (B-A)	—	—	—	△346	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	9,387	320	360	254	2円92銭

(2) 平成29年3月期通期業績予想数値の修正

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	19,138	434	455	406	4円67銭
今回修正予想 (B)	17,911	412	433	23	0円27銭
増減額 (B-A)	△1,226	△22	△22	△382	—
増減率 (%)	△6.4	△5.1	△4.8	△94.1	—
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	19,276	654	712	583	6円71銭

2. 個別業績予想数値の修正 (金額の単位: 百万円)

(1) 平成29年3月期第2四半期累計期間業績予想数値の修正 (平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	429	210	218	201	2円31銭
今回修正予想 (B)	429	210	218	50	0円57銭
増減額 (B-A)	—	—	—	△151	—
増減率 (%)	—	—	—	△75.1	—
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期第2四半期)	399	162	315	258	2円97銭

(2) 平成29年3月期通期業績予想数値の修正

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	859	429	444	449	5円17銭
今回修正予想 (B)	827	391	406	308	3円54銭
増減額 (B-A)	△32	△38	△38	△141	—
増減率 (%)	△3.7	△8.8	△8.5	△31.4	—
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	785	326	508	471	5円42銭

3. 業績修正の理由

(1) 連結業績について

第2四半期累計期間につきましては、純利益が前回の予想を下回りました。その理由といたしましては、子会社株式売却損の特別損失への計上及び連結納税個別帰属額の修正によるものであります。

通期につきましては、売上高、営業利益、経常利益及び純利益が前回の予想を下回りました。その理由といたしましては、売上高、営業利益、経常利益につきましては、子会社(株東京理化工業所)株式売却による連結除外によるものであります。純利益につきましては、子会社(株東京理化工業所)株式売却による連結除外によるもの、子会社(株東京理化工業所)株式売却損の特別損失への計上、連結納税個別帰属額の修正及び法人税等調整額の修正によるものであります。

(2) 個別業績について

第2四半期累計期間につきましては、純利益が前回の予想を下回りました。その理由といたしましては、子会社株式売却損の特別損失への計上及び連結納税個別帰属額の修正によるものであります。

通期につきましては、売上高、営業利益、経常利益及び純利益が前回の予想を下回りました。その理由といたしましては、売上高、営業利益、経常利益につきましては、子会社（㈱東京理化工業所）売却による経営指導料及び貸付利息の減収等であり、純利益につきましては、子会社（㈱東京理化工業所）売却による経営指導料及び貸付利息の減収等、子会社（㈱東京理化工業所）株式売却損の特別損失への計上、連結納税個別帰属額の修正及び法人税等調整額の修正によるものであります。

(参考) 平成28年5月16日付「平成28年3月期 決算短信」

平成28年8月10日付「営業外損益等の計上、平成29年3月期第2四半期及び通期業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」

平成28年8月25日付「子会社の異動（株式売却）に関するお知らせ」

以上